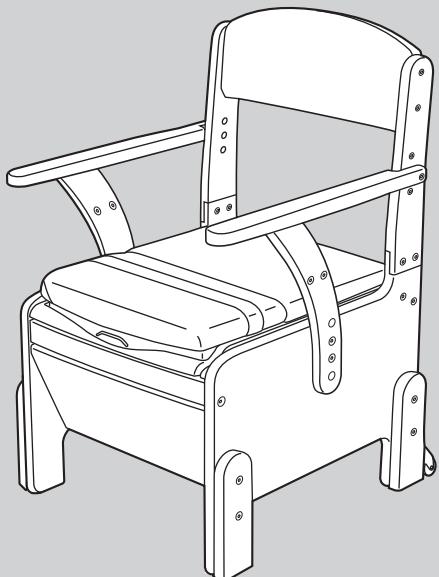


安寿 あんじゅ

家具調トイレ コンパクト

取扱説明書



最大使用者体重：100kg

このたびは家具調トイレ コンパクトシリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この製品はトイレまでの移動が難しく、自分自身の力で排泄されたい方から介助を必要とされる方まで、快適で清潔にお使いいただけます。正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書を必ずお読みください。



保存版
(保証書付)

ARONKASEI CO.,LTD.

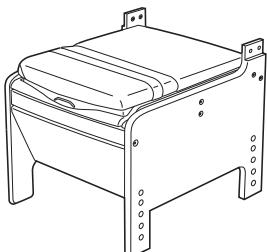
もくじ

必ずお読みください	はじめに	2
	■梱包品	
	各部のなまえ	3
	■各部のなまえ／仕様	
安全上のご注意	4~7	
■組み立て時のご注意		
■使用前のご注意		
■使用中のご注意		
■お手入れ上のご注意		
組み立てかた・使いかた	組み立てかた	8~10
	■1補高脚を固定する、座面・便座の高さを調節する	
	■2背もたれを固定する	
	■3ひじ掛けを固定する・高さを調節する	
■4ペーパーホルダーを取り付ける		
使いかた	11・12	
■1ご使用の前に		
■2汚物の処理方法		
■3座面をトイレの後ろ側に倒して使用する（後方介助）		
■4キャスターの使いかた		
お手入れの方法	13	
■1いつものお手入れ		
■2便座のお手入れ方法		
困ったとき	交換部品（消耗品）	14
保証とアフターサービス	14・15	
■修理を依頼されるとき		
■保証書		

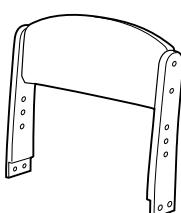
はじめに

組み立て前に下表を参照し、梱包品をご確認ください。

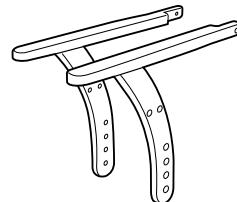
■梱包品



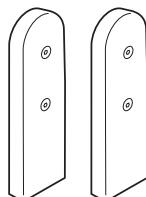
●本体 1 個



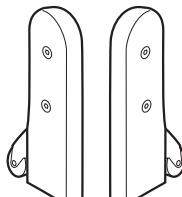
●背もたれ 1 個



●ひじ掛け
左右各 1 個



●補高脚 (前)
2 個



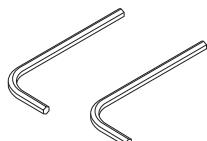
●補高脚 (後)
左右各 1 個



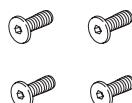
●ペーパーホルダー
1 個



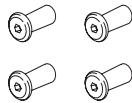
●ペーパーホルダー
軸受け 1 個



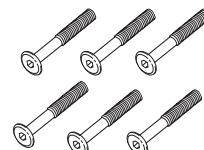
●六角レンチ 2 本
(4mm)



●背もたれ固定用
ボルト 4 本
(M6 × 15mm)



●背もたれ固定用
ナット 4 個



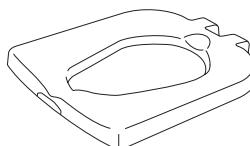
●ひじ掛け固定用
ボルト 6 本
(M6 × 30mm)



●補高脚固定用
ボルト 8 本
(M6 × 30mm)



●ペーパーホルダー
軸受け固定用ボルト 2 本
(M6 × 15mm)

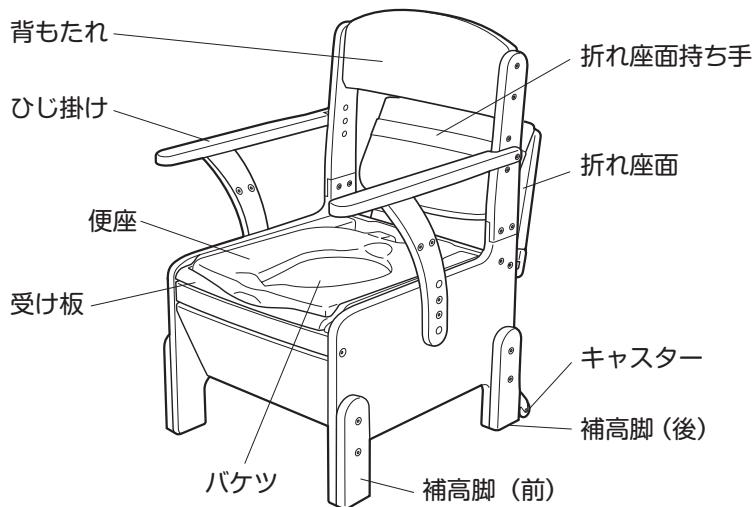


●標準便座
(本体に組み付けられています)

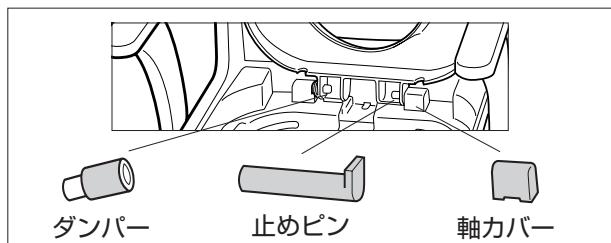
- K型便座カバー
- 防臭消耗品
- 取扱説明書

各部のなまえ

■各部のなまえ



〈便座軸部〉

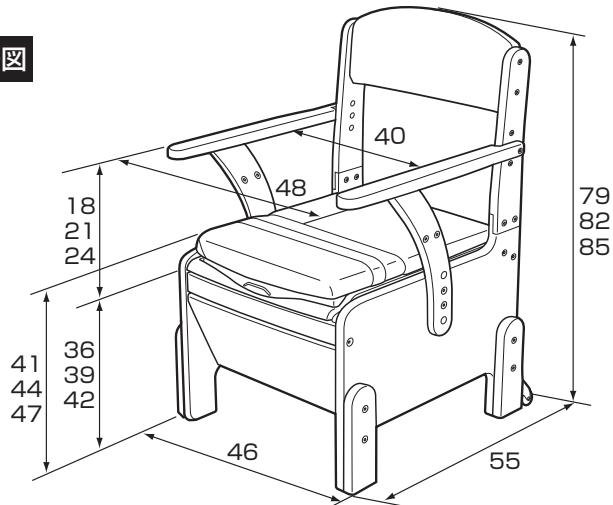


バケツ蓋

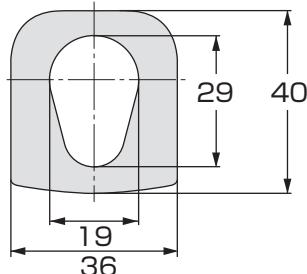


■商品寸法図（単位cm）

商品寸法図



便座寸法図



■仕様

	ポータブルトイレ本体	
材質	構造部材	天然木（ラバーウッド）
	表面加工	ウレタン樹脂塗装
	張り材	合成皮革（PVC）
	クッション材	ウレタンフォーム
	受け板・バケツ	ポリプロピレン
	便座	ポリプロピレン
寸法	幅 48 × 奥行 55 × 高さ 79・82・85cm (便座までの高さ 36・39・42cm)	
重量	約13.5kg	
バケツ容量	10ℓ	

廃棄上のご注意

おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

この製品は、室内で使用する為の「ポータブルトイレ」です。
それ以外の目的での使用はおやめください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



注意

誤った使いかたをすると「障害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。

!
必ず実行していただく「強制」内容を
説明しています。



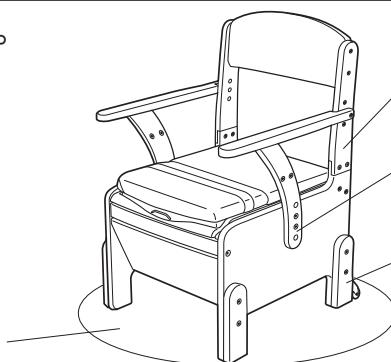
してはいけない「禁止」内容を
説明しています。

組み立て時のご注意

!
必ず実行すること

正しく組み立ててください。

正常な状態



背もたれは背もたれ固定用ボルト
でしっかりと固定すること
ひじ掛けがしっかりと固定され
ていること
補高脚を必ず取り付けること
前後左右の脚を同じ高さに設定し、
しっかりと固定すること

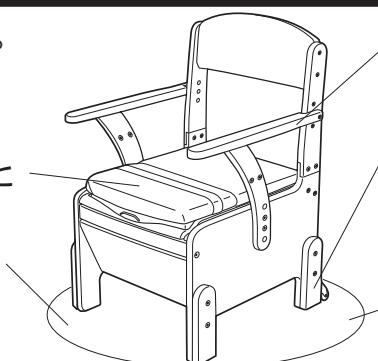
必ず平坦な場所で行うこと

使用前のご注意（必ず確認してください。）

!
必ず実行すること

正常な状態で使用してください。

正常な状態



ひじ掛けがしっかりと
固定されていること
補高脚を必ず取り付けること
前後左右の脚を同じ高さに設定し、
しっかりと固定すること
平坦で直射日光に当たらな
い室内に置かれていること

※フィッティング（高さの設定など）は、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談してください。

各ボルトがゆるんでいないか使用前に点検すること

不安定になり、けがの原因になります。



警告

不安定な場所や、近くに火気や水気がある場所には設置しないこと

・浴室内など湿気の多い場所 　・ストーブ等火気が近くにある場所 　・直射日光の当たる場所 　・床が平坦でなく不安定な場所
不安定な場所や近くに火気や水気がある場所に設置すると、火災・変形・変色などが起こり、
場合によっては転倒しけがの原因になります。

正常でない状態では使用しないこと

脚、両方のひじ掛けを取り外しての使用、各部のボルトがゆるんでいる状態等、正常でない状態で使用すると、けがの原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

使用中のご注意

安全な使いかたをしてください。

安全な使いかた

使用者が自分自身の身体を十分に安定させられないときは、介助者が付き添うこと



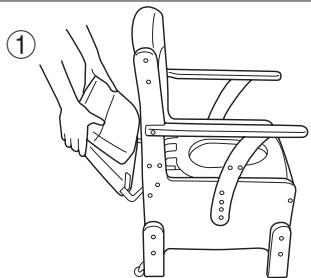
最大使用者体重は 100kg 以下です。

折れ座面の開閉は必ず持ち手部を持って行うこと
別の部分を持って行うと指をはさむ原因になります。

座面を後ろに倒して使用する場合は、

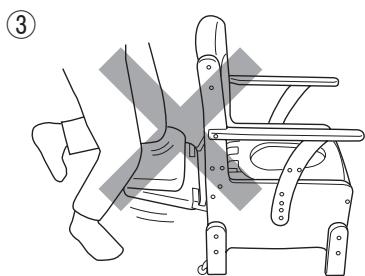
①座面を持ってゆっくりと倒すこと

座面と本体に指や手をはさみ、けがの原因になります。



②必ず介助者が付き添い、使用者の身体を支えて使うこと

背もたれと座面（便座）の間に身体がはさまったり、
転倒したりけがの原因になります。



③後ろに倒した状態で座面に力をかけないこと

本体が転倒したり、座面が破損し、けがの原因になります。

⚠ 警告

ベッドの介助バーをつかんで移乗する場合は、介助バーを固定してから移乗すること
介助バーを固定していないと、介助バーが動き出し転倒やけがの原因になります。

車いすから移乗する場合は、車いすのブレーキをかけてから移乗すること
ブレーキをかけていないと、車いすが動き出し、転倒やけがの原因になります。

身体を本体に十分に近づけてから座ること

本体が離れていると浅座りになり、転倒やけがの原因になります。

移乗の際、ひじ掛けを取り外す場合は、もう一方のひじ掛けは必ず取り付けた状態で使うこと
背もたれが倒れ、けがの原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

使用中のご注意

⚠ 警告

体重が100kgを超える方は使用しないこと

本体が破損し、転倒やけがの原因になります。

ポータブルトイレを手すりがわりにしないこと

製品が破損したりバランスを崩したりし、転倒やけがの原因になります。

座面の上に立ったり、ひじ掛けの上に座ったりしないこと

製品が破損したりバランスを崩したりし、転倒やけがの原因になります。

立ち座り時にひじ掛けに全体重がかかるような横方向の力を加えないこと

製品が破損したりバランスを崩したりし、転倒やけがの原因になります。

介助者がいない場合、自分自身の体を十分に安定させられないときは使用しないこと

転倒やけがの原因になります。

座面を折りたたんだ状態で座面に力をかけないこと

本体が転倒したり、座面が破損し、けがの原因になります。

子供、幼児を遊ばせる、踏み台として使用する等、他の用途では使用しないこと

本体を移動させるときは、人や物をのせたまま移動させないこと

- ・人を座らせたまま移動させる、物をのせたまま移動する

- ・バケツ内に水や汚物を入れたまま移動させる

などを行うと、けが、故障、服や床をよごす原因になります。

⚠ 注意

落としたり強い衝撃を加えないこと

強い衝撃を加えたり、硬いものに当たりすると破損・凹みの原因になります。

キャスターで本体を移動させる場合、無理な段差や凹凸面では行わないこと

製品が破損する原因になります。

ひじ掛け先端を持って、本体を持ち上げないこと

ひじ掛けが破損したり、けがの原因になります。

バケツにバケツ蓋を取り付けた状態で座らないこと

バケツ蓋の持ち手部がお尻に接触し、けがの原因になります。

ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものを掛けないこと

ペーパーホルダーが外れる原因になります。

絶対にしないこと

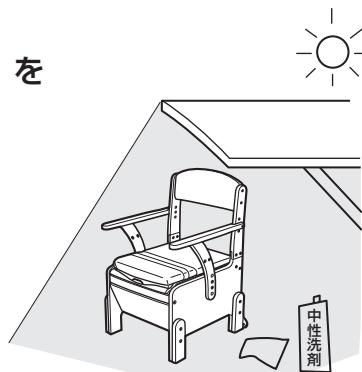
安全上のご注意 必ずお守りください

お手入れ上のご注意

正しくお手入れをしてください

正しいお手入れの仕方

スポンジかやわらかい布に住宅用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。



※詳しいお手入れ方法は13ページ～「お手入れの方法」をご覧ください。



必ず実行すること

お手入れ後はボルトがゆるんでないか各部にゆるみやガタツキなど、異常がないか点検すること
本体が不安定となり、けがの原因になります。

※ご使用前にも点検してください。

各部の調節（高さ調節など）については、お買い上げの販売店かケアマネジャー
など専門家に相談すること

⚠ 警告



絶対に分解・修理・改造をしないこと

本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。

⚠ 注意

直接水をかけて洗わないこと

木部分の劣化・塗装のはがれの原因になります。

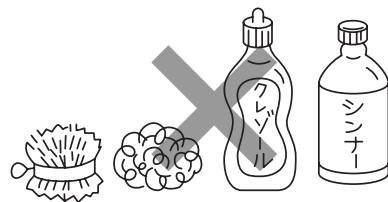


絶対にしないこと

次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他
製品を傷つけるもの

製品が劣化し、破損の原因になります。



組み立てかた

・ご使用される方の体格や症状に合わせて、便座の高さやひじ掛けの高さを調節してください。

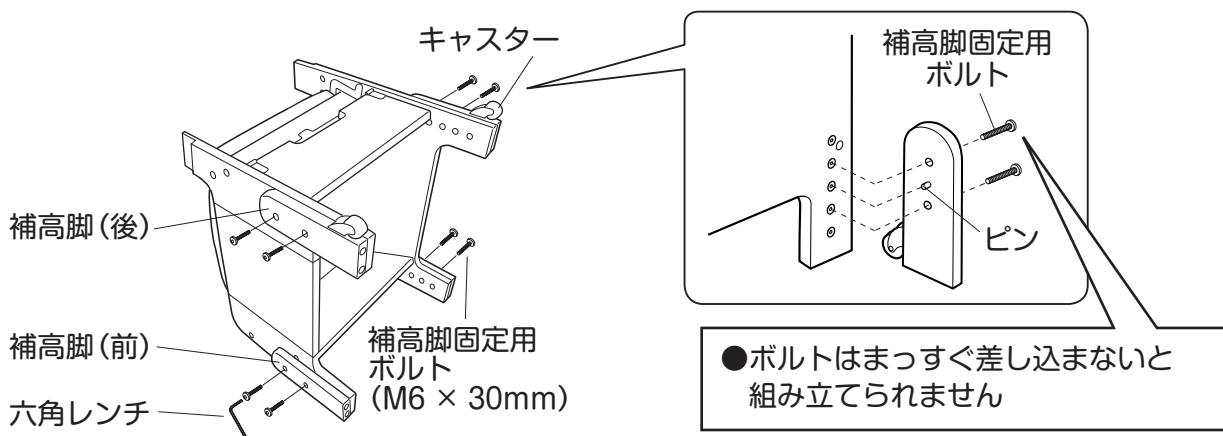
1 補高脚を固定する、座面・便座の高さを調節する

※はじめにボルトを完全に締め付けずに取り付け、最後に完全に締め付けると効率よく組み立てられます。

※ご使用になる方の体格にあわせて、便座高さを3段階(36・39・42cm)に調節できます。

①補高脚の固定方法は、本体を右図のように前倒しにして、設定したい高さの穴に補高脚中央の金属ピンを差し込んで位置決めし、ボルト2本で仮固定します。

※キャスターの付いた脚(補高脚(後))を背もたれ側に固定してください。



②4本の脚を仮固定した後、本体を起こしてからボルトを最後まで締め付けて確実に固定します。

※本体を床に設置後、脚がガタツクようなら、脚を固定しているボルトを一度ゆるめてから、再度締め直してください。



- 補高脚は4本の脚が同じ高さになるようにし、ボルトで確実に固定すること
- 補高脚を取り外した状態で使用しないこと
本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

組み立てかた

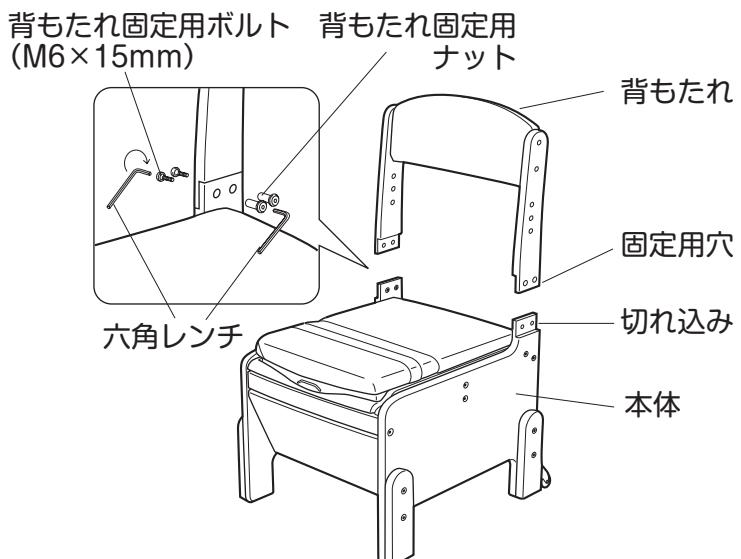
2

背もたれを固定する

※はじめにボルトを完全に締め付けずに取り付け、最後に完全に締め付けると効率よく組み立てられます。

①本体の切れ込みと背もたれの切れ込みを合わせ、本体内側から固定用穴に背もたれ固定用ナットをそれぞれ左右の穴に差し込みます。

②次に外側から背もたれ固定用ボルトを六角レンチで回しつつ、内側の背もたれ固定用ボルトを付属の六角レンチで固定しながら回すと、しっかりと固定できます。



背もたれは必ず、背もたれ固定用ボルト（4本）とナット（4個）でしっかりと固定すること
背もたれが外れ、けがの原因になります。

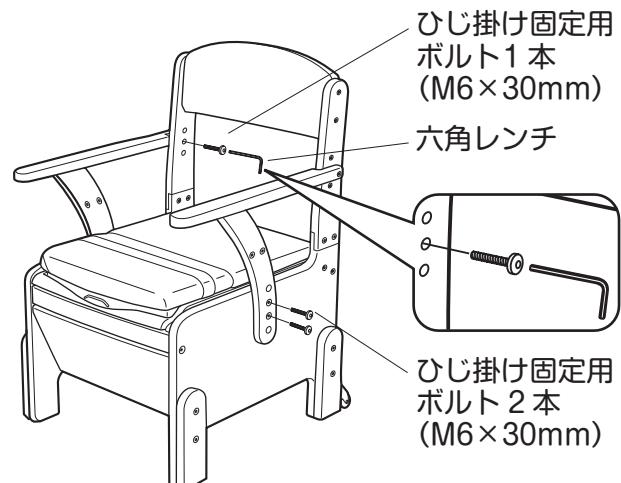
3

ひじ掛けを固定する・高さを調節する

※はじめにボルトを完全に締め付けずに取り付け、最後に完全に締め付けると効率よく組み立てられます。

ひじ掛けの高さは、3段階（18・21・24cm）に調節できます。ご使用になる方の症状や体格に応じて、ひじ掛けの取り付けを行なってください。

片側のひじ掛けは3本のボルトで確実に固定してください。



●ひじ掛けはボルトで確実に固定すること
●片側のひじ掛けは必ず取り付けた状態で使うこと
ひじ掛けや背もたれが外れ、けがの原因になります。

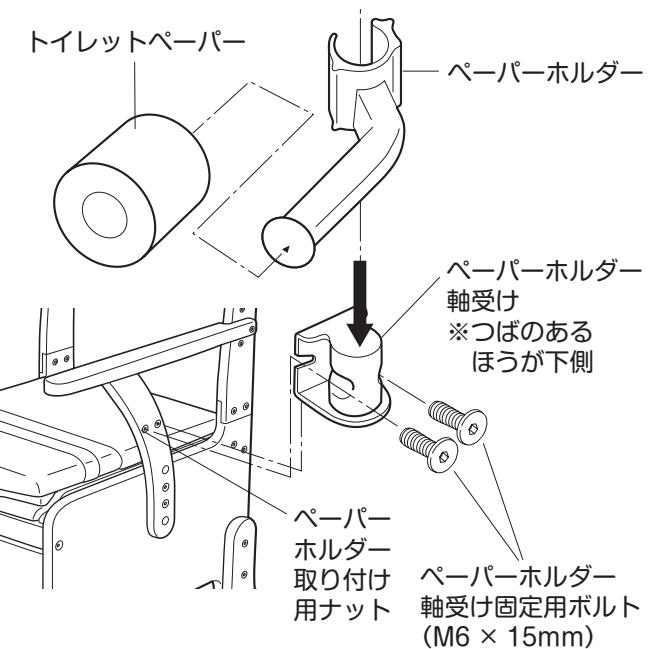
組み立てかた

4

ペーパーホルダーを取り付ける

- ①ご使用状況に応じて、取り付け位置を左右のひじ掛けから選択し、ひじ掛け側面のペーパーホルダー取り付け用ナットに軸受けを軸受け固定用ボルトで取り付けます。(上下の向きに注意して取り付けてください)

- ②軸受けにペーパーホルダーを差し込みます。



ペーパーホルダーを手すりがわりにしないこと
転倒やけがの原因になります。



ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものを掛けないこと
ペーパーホルダーが外れる原因になります。

使いかた

△ 各ボルトがゆるんでいないか使用前に点検すること 不安定になり、けがの原因になります。

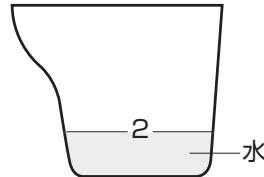
1

ご使用の前に

●本製品には、防臭消耗品が入っております。ご活用いただき、快適にお使いください。

① バケツに水を入れる

バケツに約2リットルの水（バケツ内側の2と表示のある線まで）を入れ、付属の防臭消耗品を入れてください。
※バケツに水が入っていない場合、防臭効果が減少します。

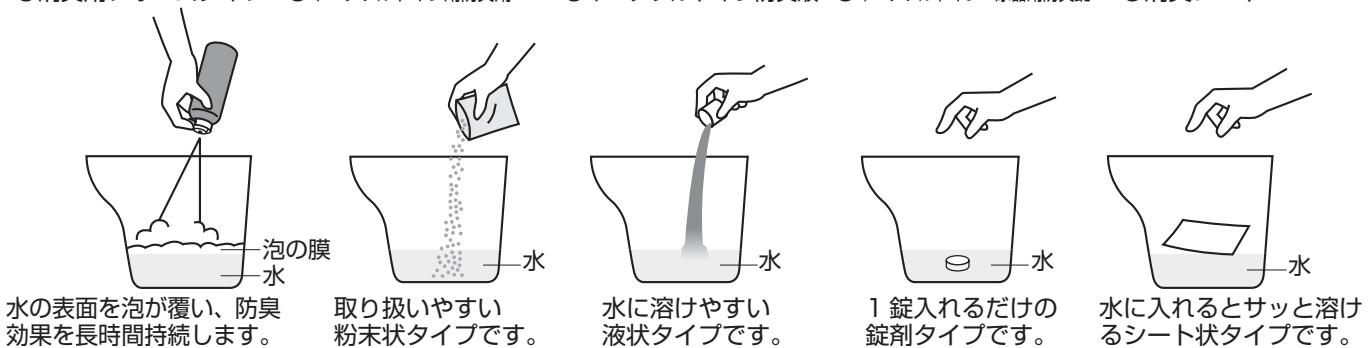


② バケツを本体にセットし、バケツの蓋を外してご使用ください。

※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレットペーパー以外のものは入れないこと。トイレで処理する際、詰まる原因になります。

※付属の防臭アイテムのほかにも、さまざまな防臭アイテムをご使用いただけます。（別売品）

●消臭剤フォームタイプ ●ポータブルトイレ用防臭剤22 ●ポータブルトイレ防臭液 ●ポータブルトイレ・尿器用防臭錠 ●消臭シート



2

汚物の処理方法

使用後はポータブルトイレ本体からバケツを取りだして、

汚物をトイレに流してください。

※防臭アイテムも流せます。



より快適にご使用いただくために

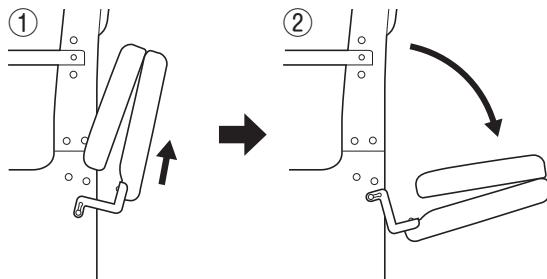
便座に座る前に用便されてしまう場合もあります。

ポータブルトイレ用防水マット(別売品)を敷いておくと、より快適にお使いいただけます。

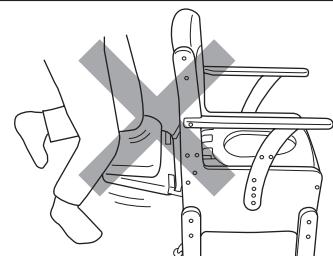
使いかた

3 座面をトイレの後ろ側に倒して使用する（後方介助）

- ①座面を開けた状態から座面後部を持ち上げてください。座面のロックが解除されます。
- ②そのままトイレの後ろ側へ座面を倒せば、後方からの介助を行うことができます。



座面を後ろに倒した状態で力をかけないこと
本体が転倒したり、座面が破損し、けがの原因になります。

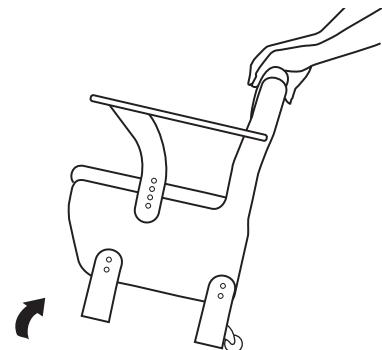


4 キャスターの使いかた

- ポータブルトイレを移動させるときはキャスターをご使用ください。

※移動の際、バケツの中身がこぼれないようご注意ください。

本体前脚が床から浮いた状態にしてゆっくりと移動させます。



本体を移動させるときは、人や物をのせたまま移動させないこと
・人を座らせたまま移動させる、物をのせたまま移動する
・バケツ内に水や汚物を入れたまま移動させる
などを行うと、けが、故障、服や床をよごす原因になります。



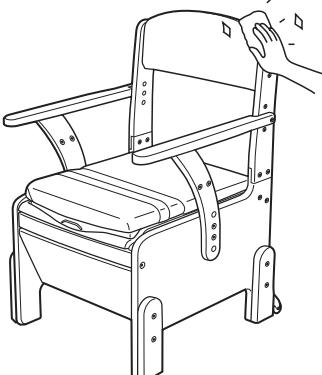
無理な段差や凹凸面ではキャスター移動を行わないこと
製品が破損する原因になります。

お手入れの方法

1

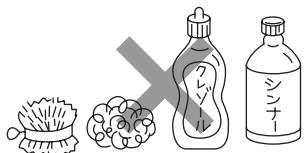
いつものお手入れ

家具調トイレは木部に臭いが染みこむとそれにくくなります。
いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー
 - ・クレゾール
 - ・酸、アルカリ性洗剤
 - ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
 - ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他
製品を傷つけるもの
 - 製品が劣化し、破損の原因になります。
- 直射日光による天日干しは行わないこと



※バケツも同様の方法でお手入れをしてください。

ただし、長期のご使用等場合によっては汚れが沈着し、落ちにくくなることもありますので、その際は新しいものに交換してください。

※バケツの蓋をせずにご使用になられた場合、まれに尿成分等が折れ座面の裏側の金具（蝶番）に付着し、さびのように見えることがあります、ふき取っていただきますと、汚れが除去できます。

少しひどい汚れは

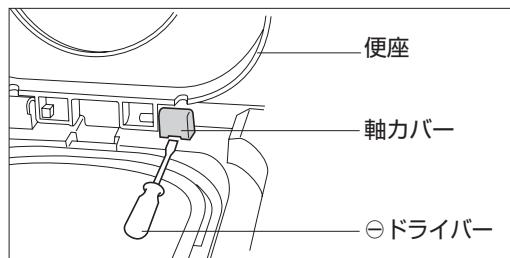
便座・受け板は、本体から取り外し、水洗いすることができます。受け板から便座を取り外す時は、「便座のお手入れ方法」（下記）の手順に従い取り外してください。

2

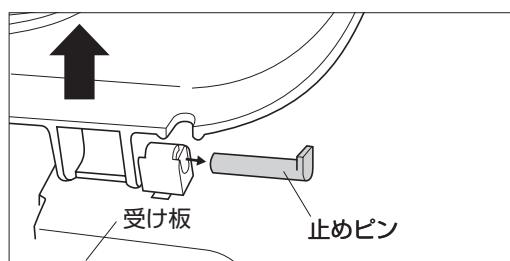
便座のお手入れ方法

標準便座は、本体から取り外し、水洗いすることができます。

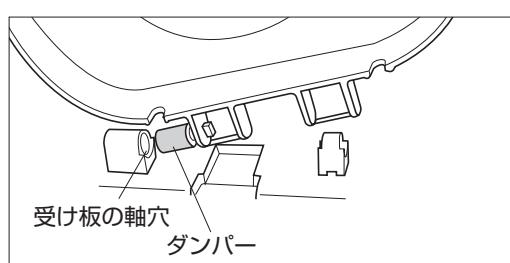
- ①折れ座面を開け、便座を上げてください。
- ②軸力バーの溝に \ominus ドライバー等を入れ、上に引き上げてください。



- ③止めピンを抜き、便座を上げて外してください。



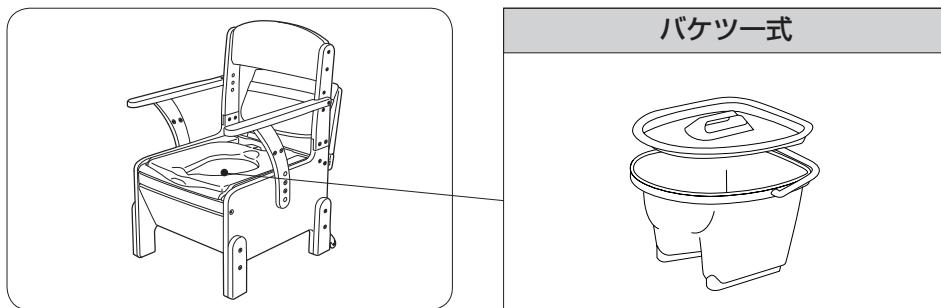
- ④最後に受け板の軸穴からダンパーを抜き、便座を分解してください。



※組立てる場合は、④から逆の手順で行ってください。

交換部品（消耗品）

●製品が破損した場合は、お買い求めになった販売店へお問い合わせの上、部品を購入し、交換してください。バケツは消耗品ですので、汚れたり、破損した場合はお買い求めになった販売店にお問い合わせの上ご購入し、交換してください。



保証とアフターサービス よくお読みください

■修理を依頼されるとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店にご相談ください。

部品供給、また修理対応期間はメーカー製品廃番後3年となります。

ただし、期間内でも破損箇所によっては、部品供給、または修理できないケースがございますのでご了承ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

【技術料】は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

【部品代】は、修理に使用した部品および補助材料代です。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

- 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
- ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。

- 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
 - 4) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 6) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 7) 消耗品の損傷及び汚れ。
 5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- <個人情報の取扱いについて>
- 1) 保証書に記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
 - 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年	月	日
保証期間	お買い上げ日より1年		
お客様	ご住所 〒	ご芳名	TEL
★販売店	住所 〒	店名	TEL

*印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・お取扱いなどのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください
この保証書はご使用できません

■保証書

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 木製部分は天然素材なので、色や木目はカタログなどと多少異なる場合がありますのでご了承ください。
- 製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル **0120-86-7735**
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索